

## 笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

このたび、本市職員2名の新型コロナウイルス感染症の感染が確認されました。本市職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事例は35、36例目となります。

本市職員35例目は笠岡市役所本庁舎2階の都市計画課に勤務する職員です。当該職員は5月8日（日）に抗原検査を実施し、5月9日（月）陽性が確認されました。当該職員は、窓口業務も行っておりますが、5月3日（火）以降は勤務しておらず、保健所からは職員及び来庁者に濃厚接触者がいるとの報告を受けておりません。

本市職員36例目は、十一番町の上下水道部水道課に勤務する職員で、日常的に窓口で対応する業務ではありません。当該職員は5月9日（月）にPCR検査を実施し、5月10日（火）陽性が確認されました。保健所からは職員及び来庁者に濃厚接触者がいるとの報告を受けておりません。

また、本市の判断で、5月10日（火）に関係者全員を対象に抗原検査を実施しており、同日、全員の陰性が確認されています。

都市計画課、水道課フロア及び当該職員の往来のあった場所については、既に消毒作業が完了しており、消毒体制や体調管理など感染予防対策の徹底、在宅勤務などを活用して通常業務を継続しています。

都市計画課、水道課に来庁された方で、発熱や体調不良等がある場合は笠岡市新型コロナウイルス感染症対策本部（0865-69-2222）、岡山県新型コロナウイルス受診相談センター（備中保健所井笠支所：0865-69-1675）又は、かかりつけ医に相談していただくようお願いします。

本市職員の感染が連日複数人確認されており、皆さまにはご不便とご迷惑をおかけして大変申し訳ありません。本市にあっては、職員のマスク着用や定期的な消毒及び換気、出勤前の検温、職員自身の体調管理など、また、家庭内においても、こまめな換気と手指消毒や普段からの体調管理の徹底及び少しでも体調に不調を感じたら受診するなど基本的な感染防止対策をお願いし、庁内でのクラスター発生により業務などが一時停止することがないように努めていきます。

市民の皆さまにおかれましても、一刻も早く感染が収束するよう、これまで同様に感染予防対策の徹底をお願いします。

令和4年5月11日  
笠岡市長 小林嘉文